

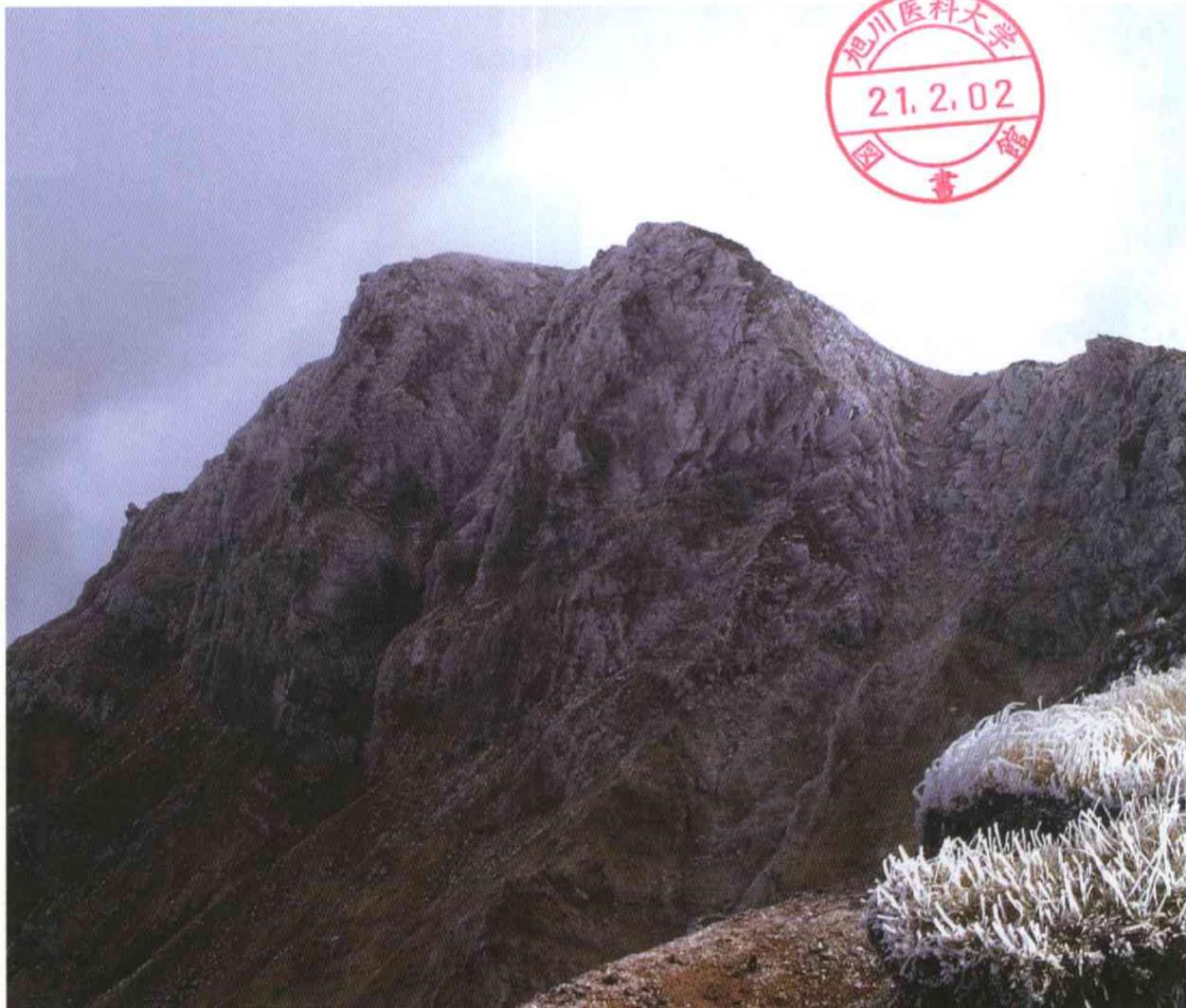
# かぐらおが

(題字は初代学長 山田守英氏)

## 第 135 号

平成21年1月30日

編集 旭川医科大学  
発行 教務部学生支援課



巖冬 (カミホロカメットク山)

(写真撮影：学生支援課)

### 学長からのメッセージ

2009新春の夢の実現に向けて.....	2
医学科第2学年次編入学式.....	4
音楽系クラブコンサート.....	5
計 報.....	8
教員の異動.....	8
平成21年度授業料の一括納付について.....	8



## 2009新春の夢の実現に向けて

—学生にとって、楽しく学べる環境をつくる—

旭川医科大学長 吉田 晃 敏

あけましておめでとうございます。

学長に就任してから、早いもので二度目の新年を迎えました。その間、日本は首相が数度変わり、世界情勢も大きく動いておりますが、就任当初、私が学長のマニフェストに記した、「学生にとって、楽しく学べる環境づくりが必要であり、また、旭川医科大学の新生に向けて学長・執行部、教職員そして学生が三位一体となって改革に取り組む」という方針は、いささかも揺るぐことなく、現在に至るまで、一歩ずつではございますが、着実に、改革の歩みを進めております。

就任以来、「学生諸君の学ぶ環境を整備したい!」という点で、私が特に力を入れたのは図書館の設備と体育館の改修です。

まず図書館についてですが、蔵書の増設、パソコンの更新・増設を実施しました。また、2階には



写真1 地域医療コーナー



写真2 アリーナ (改修後)

改修前

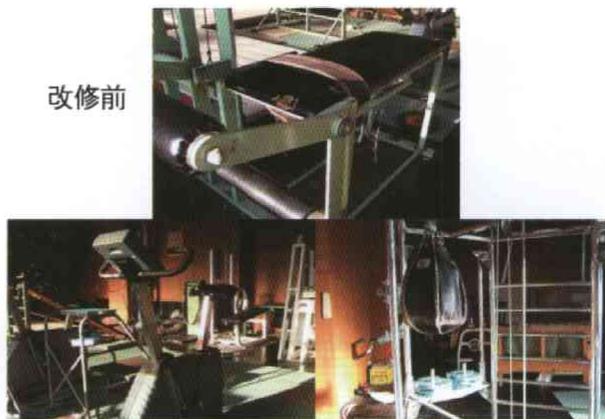


写真3 トレーニングルーム (改修前)

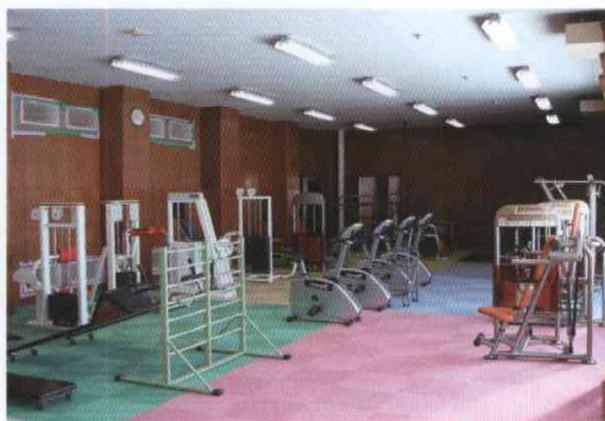


写真4 トレーニングルーム (改修後)

「地域医療コーナー」を設置して、地域の医師不足に関連した書籍、資料を揃え、「地域医療の重要性」「現在の課題」を、入学当初から認識してもらえるよう工夫しております (写真1)。

体育館については、学長就任直後に事務担当者から現状について説明を受け、実際に足を運んだところ、補修の必要性を認識したため、その場で工事の実施を決断しました。その後速やかに床の補修を実施し (写真2)、体育館併設のトレーニングルームについても、各種マシンを最新型へと順次切り替えております (写真3・4)。

学生諸君に好評なのが、新たに設置した「学生交流サロン」です。地元旭川家具を配置した、明るく開放的なスペースには、無線LANも設置し、またサロンを屋外にも延長しました (写真5・6・7)。

そのほか、学生のニーズに応える形で、女子ロッカー室を新設・拡張したほか、学生・教職員のため

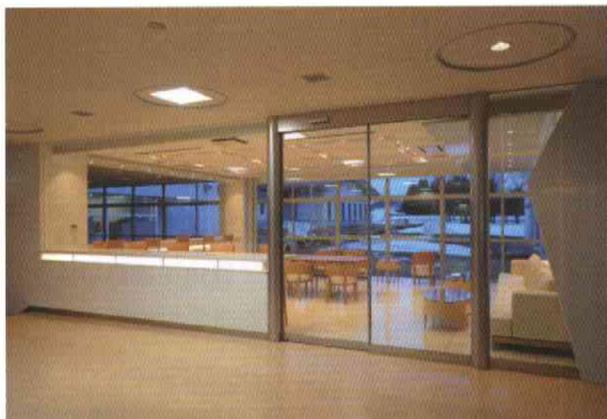


写真5 学生交流サロン（ホール側から外観）



写真6 学生交流サロン（サロン内部）



写真7 学生交流サロン（屋外より）

に、土日や祝日用の無料駐車場パスカードを作りました。

以上学生達に直接関わるハード面で整備について述べました。次にソフト面での改革について紹介いたします。

ひとつは、奨学金制度の充実です。

平成20年の大学院入学生から、授業料の半額相当額を奨学金として支給する新たな制度を開始しました。また太陽グループから1億円の寄附金を頂き、初期臨床研修医22名に研修資金を貸し付ける新たな制度を、昨年4月からスタートさせました。月額20万円を研修資金として貸与し、研修期間終了後は、地域の医療機関で奨学金貸与月数に相当する期間の勤務をすることにより、奨学金の返還を免除する制

度です。

また、看護学科学生を対象に、月額3万5千円を奨学金として貸与する新たな制度も同じく昨年の4月からスタートさせました。奨学金を受けた学生が、卒業後直ちに本院に常勤の看護職員として勤務した場合、勤務月数に相当する月数分の返還を免除する制度です。

昨年度新たに制定したのが「学生リーダーシップ賞」です。これは、本学の学部学生が学内外において実施した、目標の実現に向けた行動並びに取り組みを評価対象とするものです。第一回の受賞者には、「Sun Rise ～新しい旭医の始まり～」と題して「医大祭2008」を取りまとめた、委員長 佐藤雅君（医学科4年生）と副委員長 宮田雅大君（医学科4年生）の二人が選ばれました（写真8・9）。



写真8 学生リーダーシップ受賞者



写真9 学生リーダーシップ授賞風景

以上簡単に、本学で進めている改革の一端を紹介させて頂きました。加速する少子化や、急速に悪化する国や地方の財政問題で、国公立大学を取り巻く状況は厳しさを増しておりますが、大学運営を託された学長として、本年も学生たちの「ひとことふたこと」等に耳を傾け、必要に応じて直接返答するなど、前年にも増して、「楽しく学べる環境づくり」に力を入れていく所存です。

新しい年、学長として、学生諸君の今後益々の活躍を祈念しています。

## 平成20年度 医学科第2年次後期編入学式

平成20年度医学科第2年次後期編入学生の入学式が平成20年10月1日（水）午前10時00分より事務局第一会議室において執り行われました。

当日は、吉田学長より編入学生に対して祝辞が述べられ10名が旭川医科大学生としての新たなる一歩を踏み出しました。

編入学生は以下のとおりです。

鮎澤小百合・北村 一紘・丹羽美香子  
西越 崇博・村井 太一・鹿野理恵子  
佐藤 一正・畠山智香子・福田 泰隆  
山脇 文彦



## 秋の童謡コンサート(室内合奏団)

平成20年11月8日(土)14時00分から病院玄関ロビーにおきまして、本学の室内合奏団により「秋の童謡コンサート」が開催されました。今回のコンサートは、日頃の練習の成果の発表とともに入院されている皆様に北海道の短い秋の風景を演奏にて感

じていただき日頃の入院生活の癒しの時間となるよう企画されたものです。「赤とんぼ」から始まり楽器紹介を交えた全7曲の演奏は短い時間ではありましたが、来場された皆様に部員の気持ちが伝わりアットホームな演奏会となりました。



## 秋のコンサート(ギター部)

平成20年11月15日(土)18時30分から病院玄関ロビーにおきまして、本学のギター部により「秋のコンサ-2008」が開催されました。このコンサートは来場いただいた皆様からのアンケートにより「知っている曲を沢山演奏してほしい」という声に応え

平成19年の秋より開催されているものです。今回のコンサートでもThe Beatles、財津和夫、さだまさし、かぐや姫などの曲を演奏し来場された皆様より沢山の拍手や拍手が贈られていました。



## クリスマス・コンサート(ブラスアンサンブル)

平成20年12月13日(土)14時00分から病院玄関ロビーにおきまして、本学のブラスアンサンブルによります「クリスマスコンサート」が開催されました。毎年恒例のコンサートですが、定着したファンの多いコンサートで今回も沢山の皆様が来場されました。演奏は3部構成による全11曲で、第1部では「演歌メドレー」など3曲、第2部では曲のイメージに扮装した部員によりますリコ

ーダーアンサンブルにて3曲、ホルンアンサンブルにて1曲が楽器紹介を交えながら、第3部ではクリスマスソングの定番である「赤鼻のトナカイ」をサンタクロースの扮装をした部員がダンスを披露しての演奏など3曲が演奏されました。最後にアンコール曲として「旭医大羞恥心」のダンスを交えた「羞恥心」が演奏され、大盛況のうちにコンサートが終了しました。



## クリスマス・コンサート(室内合奏団)

平成20年12月20日(土)14時00分から病院玄関ロビーにおきまして、本学の室内合奏団によります「クリスマスコンサート」が開催されました。定番の賛美歌「Joy to the world」(もろびとこぞりて)から始まり楽器紹介を交えたクリスマスソング全6曲が演奏されました。途

中、サンタクロースが現れて来場された皆様に手作りのクリスマスプレゼントを渡していました。最後にアンコール曲としてアニメ「崖の上のポニョ」の主題歌が演奏され弦楽器ならではの演奏に沢山の拍手が贈られコンサートが終了しました。



## クリスマス・コンサート(合唱部)

平成20年12月20日(土)の夜18時30分からは、合唱部により「クリスマスコンサート」が開催されました。演奏は2部構成により全11曲で、第1部では「時の旅人」ほか6曲の唱歌や合唱曲が、休憩をはさんだ第2部ではクリスマスソングが5曲演奏され「ジングルベル」の演奏では、曲にあわせてサンタクロースやトナカイ、

くまのプーさんが登場しダンスの披露と来場いただいたお客様へ手作りのクリスマス・カードをプレゼントしていました。来場の皆様の心に優しい歌声や演奏を届けられたようで沢山の拍手が贈られて、旭川医科大学音楽系3団体により「クリスマスコンサート」が幕を閉じました。



## ニューイヤーコンサート(ギター部)

平成21年1月17日(土)18時45分から病院玄関ロビーにおきまして、本学のギター部により「ニューイヤーコンサート」が開催されました。当日は、準備、お知らせにあまり時間が無かったこともあり、来場していただく人数も心配されましたが、予想を越える数の来場者となりました。全10曲の演奏となりました今回のコンサートは、後期試験の勉強の前に日頃の練習成果の披露と

入院されている皆様に冬の夜のひと時をギターの音色と歌声で癒していただきたく企画されたコンサートです。押尾コータロー作「木もれ日」の演奏から始まり、それ以外の曲全てがボーカル有りの演奏となり「崖の上のポニョ」が演奏されるなど耳なじみの曲が続き来場された皆様からの暖かい手拍子が贈られて盛況のうちにコンサートが終了しました。



## 訃 報



本学第三代学長下田晶久氏（享年86才）には、1月15日（木）午前5時45分ご逝去されました。

ここに謹んで哀悼の意を表します。

同氏は、昭和62年7月第三代の学長に任命され、平成3年6月任期満了により退官、同年7月本学名誉教授の称号を授与されました。この間、本学の管理運営、医学の研究、学生の教育・研究指導に限りない熱情を注がれ、医学の発展並びに地域社会の医療の進歩にご尽力され、そのご功績は誠に顕著でありました。

また、学術研究面では診断病理学・神経病理学・超微形態学など広い分野にわたり、病理組織検査に電顕的手法を導入する独創的な方法論を確立され、病院病理医の育成と病院病理の確立に務められました。一方、電子顕微鏡が医学の研究に用いられ始めた頃から神経病理学の電子顕微鏡的研究に従事され、フリーズフラクチャー法や脳組織の分散培養なども試みられ、血管・神経膠相関、脳浮腫、脱髄病変の発生機序、髄鞘再生、虚血による神経細胞初期病変などの研究に力を注がれ、その独創的な研究業績は、国内はもとより国際的にも高く評価を受け、平成11年秋に勲二等瑞宝章を授賞、昭和51年9月北海道医師会賞を授賞されました。

（総務課）

## 教員の異動

H20.10.1	昇任	医学部小児科学講座	准教授	梶野浩樹
H20.10.1	配置換	病院小児科	講師	吉田真
H20.10.1	昇任	病院皮膚科	講師	本間大
H20.10.15	辞職	病院小児科	講師	田中肇
H20.10.16	昇任	病院小児科	講師	高橋悟
H21.1.1	昇任	医学部解剖学講座（機能形態学分野）	講師	板東良雄
H21.1.1	採用	病院精神科神経科	講師	石丸雄二

### 平成21年度授業料の一括納付について

授業料は、前期分を納付する際に後期分も併せて年額として一括納付することができます。

希望される方は、下記の期限までに印鑑を持参のうえ、事務局管理棟1階の会計課出納係へ申し出て下さい。

**申込み期限 平成21年4月13日（月）**

※一括（年額）納付については、毎年手続きが必要となりますので注意して下さい。

（会計課出納係）